

<資 料>

和牛産肉能力検定(直接検定法 : 2021 年度)

片岡博行

Individual performance test of sire in Japanese Black cattle

Hiroyuki KATAOKA

要 約

候補種雄牛を雄子牛から選抜するため、公益財団法人全国和牛登録協会の定める和牛種雄牛産肉能力検定(直接検定法)を実施した。

- 1 2021 年度に 7 頭の直接検定を実施し、全頭が終了した。
- 2 検定終了牛の 1 日当たり平均増体量(DG)は、1.16kg、平均審査得点は 83.2 点であった。
- 3 検定成績、血統、体型等を総合的に評価した結果、「美津照桜」を候補種雄牛として選抜した。

キーワード : 黒毛和種、産肉能力検定(直接検定法)、種雄牛、増体量、和牛

緒 言

優良種雄牛を作出するため、県内優良雌牛から生産された産肉性および種畜性が期待される雄子牛について、増体性、飼料効率および種畜性を判定するため、和牛種雄牛産肉能力検定(直接検定法)を実施した。

材料および方法

1 検定種雄牛

肉用牛広域後代検定推進事業により認定された産肉能力育種価の高い繁殖雌牛から生産された雄子牛について産子調査を実施し、発育状況等の優れたものを検定対象牛として選抜した。

2021 年度検定実施の検定牛は表 1 に示したとおりで、父牛別にみると、「福之姫」産子が 2 頭、「隼勝忠」、「美国桜」、「新岡光 8 1」、「美津照重」、および「美恵茂」産子が各 1 頭の計 7 頭であった。

2 検定方法

公益財団法人全国和牛登録協会の定める和牛種雄牛産肉能力検定法(直接検定法)¹⁾に従い、次のとおり実施した。

(1) 検定開始月齢 : 6 ~ 7 カ月齢

(2) 検定期間 : 112 日間

(3) 検定飼料および給与方法

濃厚飼料 : 直接検定用飼料を

体重比 1.0 ~ 1.3% 制限給与

可消化粗タンパク質(DCP) 12.5%

可消化養分総量(TDN) 70.5%

粗飼料 : チモシー乾草を飽食

3 調査項目

1 日あたり平均増体量(以下 DG)、365 日齢補正体重、飼料摂取量、体重(2 週間毎)、各部位測尺(4 週間毎)、終了時審査得点

検定成績

2021 年度に検定が終了した 7 頭について検定成績を表 2 に示した。

1 増体量

DG は、最高が「福之勝系」で 1.27kg、最低が「美恵晴花」の 1.05kg、平均は 1.16kg であった。

また、365 日齢補正体重は、最高が「福之勝系」495.9kg で、最低が「照秋姫」396.2kg であり、平均 445.3kg であった。

表1 検定牛の概要

セットNo.	名 号	生年月日	登録番号	血 統			産地	検定期間
				父	母	母の父		
R3-1-1	勝隼茂	2020.12.15	2020子受卵岡黒293	隼勝忠	8さわひめ2	百合茂	久米郡	2021.7.7 ~ 2021.10.27
R3-1-2	照秋姫	2020.12.9	2020子受卵岡黒2619	福之姫	てるあきふじ	福安照	真庭市	〃
R3-1-3	福美桜	2020.11.30	2020子岡黒4807	美国桜	ふくふくゆき	百合白清2	津山市	〃
R3-2-1	珠波光	2021.3.13	2021子受卵岡黒24	新岡光81	45たま8の11	勝忠平	津山市	2021.10.6 ~ 2022.1.26
R3-2-2	美津照桜	2021.1.30	2020子岡黒9013	美津照重	はなやさくら	美国桜	加賀郡	〃
R3-3-1	美恵晴花	2021.4.29	2021子岡黒40	美恵茂	しげふくひさ	茂晴花	久米郡	2021.12.8 ~ 2022.3.30
R3-3-2	福之勝糸	2021.4.21	2021子受卵岡黒39	福之姫	かついとかずみ	勝忠平	加賀郡	〃

2 飼料摂取量および粗飼料摂取率

飼料摂取量のうち、タンパク質関連は粗タンパク質(CP)で表示され、最高 101kg「福之勝糸」、最低 78kg「照秋姫」であり、平均 88.1kg であった。

飼料摂取量のうち TDN は、最高 562kg「福之勝糸」、最低 434kg「照秋姫」であり、平均 498.6kg で

あった。

また、粗飼料摂取率は、最高が 54.7%、最低が 49.7%であり、平均は 51.7%であった。

表2 検定成績結果

セットNo.	名 号	1日平均 増体量	365日 補正体重	飼料摂取量		粗飼料 摂取率	発 育			審査得点
				CP	TDN		体高	(σ 値)	発育判定	
R3-1-1	勝隼茂	1.17	460.3	91	500	52.2	121.2	0.3 σ	3-(5)	83.2
R3-1-2	照秋姫	1.19	396.2	78	434	54.7	122.4	0.5 σ	4-(5)	82.0
R3-1-3	福美桜	1.20	418.8	85	464	52.2	123.0	0.5 σ	4-(5)	82.6
セット平 均		1.19	425.1	84.7	466.0	53.0	122.2	0.4 σ		82.6
R3-2-1	珠波光	1.13	462.0	85	510	52.6	124.0	1.1 σ	4-(5)	84.2
R3-2-2	美津照桜	1.14	450.6	92	542	49.8	129.2	1.6 σ	5-(4)	85.0
セット平 均		1.14	456.3	88.5	526.0	51.2	126.6	1.4 σ		84.6
R3-3-1	美恵晴花	1.05	433.5	85	478	51.0	128.0	1.9 σ	5-(4)	81.6
R3-3-2	福之勝糸	1.27	495.9	101	562	49.7	126.6	1.3 σ	4-(5)	84.0
セット平 均		1.16	464.7	93.0	520.0	50.4	127.3	1.6 σ		82.8
2021年度	平 均	1.16	445.3	88.1	498.6	51.7	124.9	1.0 σ		83.2

3 終了時の発育および審査得点

体高の最高は 129.2cm の「美津照桜」で、最低は「勝隼茂」の 121.2cm であり、平均は 124.9cm であった。(公社)全国和牛登録協会の定める和牛発育標準(雄)に基づく発育判定では「5-(4)」が 2 頭、「4-(5)」が 4 頭、「3-(5)」が 1 頭であった。

また、審査得点は、最高が「美津照桜」の 85.0 点で、最低が「美恵晴花」の 81.6 点であり、平均は 83.2 点であった。

文 献

- 1) 公益財団法人全国和牛登録協会編 (2018) : 和牛登録事務必携 (平成 29 年度版), 176-178, 全国和牛登録協会, 東京.

4 候補種雄牛の選抜

直接検定成績、血統および体型等の結果を総合的に検討した結果、2022 年 3 月開催の岡山県和牛改良委員会において、「美津照桜」を候補種雄牛として選抜した。